

「植える緑化」から「使う緑化へ」

緑の募金にご協力をお願いします

（公社）岩手県緑化推進委員会雫石支部は、今年も家庭募金を中心に緑の募金活動を展開しています。皆さんの温かいご支援をお願いします。家庭募金は、行政区長を通じて協力をお願いしています。

【募金期間】

5月31日（金）まで

【全体募金目標額】

46万円

【1世帯当たり募金目標額】

100円

問（公社）岩手県緑化推進委員会雫石支部（町農林課内）

692・6495



緑の募金はきれいな水、土、空気を育む森林づくり、学校や公園などの環境緑化の推進、海外での砂漠の緑化や熱帯林再生の協力、緑の少年団などの緑化活動への支援のほか、東日本大震災復興支援事業や、雫石町育樹祭「七ツ森ワークショップ」*において、七ツ森森林公園への関心を高めるための植樹活動などに活用されます。

2023年度の町内の募金では、皆さんの温かいご支援により52万8537円のご協力をいただきました。

*2023年度の七ツ森ワークショップは、8月に丸太ベンチ設置、12月にツツジの植栽を開催しました。



七ツ森ワークショップでツツジを植える児童

◆ 2023年度の募金総額と支出状況 ◆

県緑化推進委員会への納付金

237,841円
募金額の45%を納付

推進事業費のために

5,810円
振込手数料

森林保全普及啓発事業のために

12,859円
森林学習の苗木

七ツ森ワークショップ資材などに

142,155円
苗木・記念看板など

募金総額

家庭募金	476,150円
職場募金	52,387円
企業募金	0円
募金箱など	0円
合計	528,537円

※上記の合計と前年度からの繰越金468,824円、預金利子6円を合わせた997,367円が2023年度の収入の総額となります。

※2023年度残金536,493円は、2024年度への繰越金となります。

環境緑化木配布事業のために

43,516円
3団体にヤマザクラなどの苗木25本を配布

募金啓発用資材購入のために

18,693円
募金に使用する事務用品など

安全確認徹底で事故防止を！ 春の農作業安全確認運動月間

国は、年間 200 件以上発生している農作業死亡事故を減らすため、「学ぼう！正しい安全知識」を重点推進テーマに、春の農作業安全確認運動を展開しています。

農作業中の事故の多くはトラクターでの転落・転倒によるものです。事故が起こりやすい場所の確認を徹底し、トラクターや田植機を降りて作業するときは、いったんエンジンを停止するなど、安全を確認しながら作業しましょう。

また、春は空気の乾燥や強風などにより、林野火災が発生しやすい時期です。野焼きなどを行う場合は、火の取り扱いに十分注意しましょう。

【農作業安全月間】

6月15日（土）まで

☎農林課 ☎ 692-6405



周知

花のみちづくり活動 参加グループを募集します

町内の道路沿い、地域の広場・公園・公民館などで花の植栽を行うグループに対し、植栽に係る経費の一部を助成します。

【対象】

町内居住の住民3人以上で
つくる任意の
グループ。た



だし、花の植栽活動およびそれに類似する活動で公的補助制度を利用していないこと。また、本事業を申請してから3年を経過していないこと。

【植栽場所】

道路沿いなど多くの人が見て楽しめる場所

【植栽面積】

プランターで10個以上、花壇で6.5平方メートル以上

【経費として認められるもの】

花苗代、肥料代、材料代、消耗品代。ただし、補助決定前に購入したものは対象外。

【補助率】

経費の2分の1以内。上限は15,000円。

【申込期限】

5月15日（水）※申込多数の場合は調整する場合があります。

☎地域整備課 ☎ 692-6406

周知

5月5日から11日までは 児童福祉週間です

こども家庭庁は、子どもたちの健やかな育成について国民全体で

考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から11日までの1週間を「こどもまんなか児童福祉週間」と定めています。2024年度は「すきなこと どんどんふやして おおきなあれ」を標語に、児童福祉の理念の普及・啓発のための活動を行っています。

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願い事です。全ての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を持って未来の担い手として個性豊かにたくましく育っていきけるような環境・社会を作っていくことが重要です。

皆さんもこの機会に、子どもの健やかな育成や、子どもを取り巻く環境について考えてみませんか。

☎こども課 ☎ 601-5428

2024・2025 年度手話奉仕員養成講座

町は、聴覚にハンディのある人への支援のため、手話奉仕員養成講座を2年度にわたり開催します。初心者の方が、楽しく日常会話レベルの手話を習得できる講座です。手話で話してみたい、誰かの役に立ちたいけれど何から始めていいかわからない、そんなあなたにおすすめです。一緒に手話で話してみませんか☎福祉課 ☎ 692-6473

●説明会

【日時】

5月2日（木）19時～20時

【場所】

町役場3階大会議室

【内容】

2024年度開催分より講座カリキュラムが変わるため、新しい受講形式を説明します。

●入門課程

【日時】

5月23日（木）～10月17日（木）

19時～20時半（全21回、毎週木曜日開催）

※8月15日は休講

【場所】

町役場3階大会議室

【受講対象者】

町内にお住まいの18歳以上の人、町内で勤務している人

【受講料】

無料（テキスト代4,290円と手話動画視聴システム登録料1,760円/年は自己負担となります）

【申込期限】

5月10日（金）



周知

まちづくりリーダー 育成プログラム受講生募集

岩手大学は、地域防災や環境問題、社会インフラの重要性を自治体・企業・地域などへ伝え、活動をけん引するリーダーを育成するため「地域を支える『まちづくりリーダー』育成プログラム」を開講します。

【開講期間】6月1日(土)～11月16日(土)(毎週土曜日開講)
※変更の可能性があります

【対象】地域防災・環境問題・社会インフラに関心があり、実践的な活動をけん引するリーダーとして活躍したい18歳以上の人

【定員】20人程度

【募集期限】5月24日(金)(先着順、定員になり次第締め切ります)

【申込方法】地域を支える「まちづくりリーダー」育成プログラムホームページからお申し込みください。

📞 岩手大学理工学部まちづくりリーダー育成プログラム事務局
☎ 621-6447 📧 selsec@iwate-u.ac.jp



▲申込サイト

周知

第8回銀河の森 野生サクラソウ観察会

町有地長山夫婦石の「環境保全用地(銀河の森)」に、けなげに生きる野草のサクラソウ。岩手山麓の貴重な生態系をもつ里森と一緒に守りませんか。小学生以上の親子での参加も歓迎しています。

📅 5月11日(土)9時50分～16時30分

【集合場所】県営温水プール駐車場(9時45分集合)

【内容】サクラソウや媒介昆虫観察、西山公民館で本城正憲氏(サクラソウ研究者)による講話と参加者交流会

【参加費】無料(申し込み不要)

【持ち物】飲み物・昼食・帽子・長靴

【その他】小雨決行(雨具は各自用意)。保険は各自でご加入ください。

📞 雫石「銀河の森」野生サクラソウの会 ☎ 090-4138-5584 (世話人会:中村英俊)、☎ 090-7667-4060 (事務担当:嘉糠くに子)



周知

堆肥の製造販売を行っています

しずくしいアグリリサイクルセンターは、家畜排せつ物を完熟発酵させた堆肥を製造販売しています。

この堆肥は、悪臭がなくサラサラしており、製造の過程で非常に高温になることから、家畜排せつ物に含まれている雑草の種子や雑菌などは死滅しています。

袋売り、ばら売りの販売の他、ご希望の人には農地への運搬及び散布も行っています。

農地の土壌改良にぜひご利用ください。料金は下記の通りです。
📞 しずくしいアグリリサイクルセンター ☎ 695-2115、町役場農林課 ☎ 692-6494

〈料金表〉

区分		金額
ばら堆肥	運搬なし 散布なし	5,500円/トン
	運搬なし 散布あり	7,700円/トン
袋詰堆肥 (1袋40リットル入り)	運搬あり 散布なし	6,270円/トン
	運搬あり 散布あり	8,470円/トン
袋詰堆肥 (1袋40リットル入り)		運搬なし 550円/袋

今年もこの季節がやってきた!

元祖! しずくしいし軽トラ市 今年も5月5日に開幕

2005年にスタートし、今年で20周年を迎える「元祖! しずくしいし軽トラ市」(同実行委員会主催)が、5月に開幕します。会場のよしゃれ通りに、荷台いっぱい商品が積んだ軽トラックがおおよそ60台がずらりと並びます。笑顔と元気を乗せて走り続ける「元祖! しずくしいし軽トラ市」にぜひご来場ください!

【開催日】

5月～11月までの毎月第1日曜日(7月のみ第2日曜日)全7回
5月5日(日)、6月2日(日)、7月14日(日)、8月4日(日)、9月1日(日)、10月6日(日)、11月3日(日)

※雨天決行

【開催時間】

9時～13時(開催時間中は会場が歩行者天国になります)

📍 雫石町よしゃれ通り商店街

【駐車場】

町役場駐車場をご利用ください。

※今年第1回目の5月5日(日)は、オープニングセレモニーを実施予定です。

📞 しずくしいし軽トラ市実行委員会(雫石商工会内) ☎ 692-3321



ご来場お待ちしております!

健康センターだより

健康推進課 ☎ 692-2227 FAX 692-0308

がん患者医療用補正具購入費の一部を助成

町は、がんを治療する人の身体的・精神的な負担や社会生活上の不安を和らげるため、医療用ウィッグ（全頭用）、乳房補正具の購入費用の一部を助成します。

【助成対象者】

町内に住所を有し、次の要件に該当する人

①がんと診断され、治療を行った人または行っている人

②がんの治療を受け、医療用補正具を購入した人

③他の自治体で同種の助成を受けていない人

【助成対象経費】

①医療用ウィッグ（全頭用）購入費*。

②乳房補正具（左右）購入費*。
※付属品、ケア用品を除く。

【助成額】助成対象経費の2分の1の額。上限2万円。

令和6年度心の健康相談のお知らせ

町は、専門医による「心の健康相談」を開催しています。

悲しい、憂鬱な気分、沈んだ気分である、食欲がなくなった、寝つきが悪くて朝早く目が覚める、人に会いたくない、疲れやすく元気がないなど、心の悩みや不安をお持ちの人は、気軽に相談してください。秘密は厳守します。



【相談日】

6月4日、8月20日、10月1日、11月5日、12月3日、2025年2月18日

いずれも火曜日

⑤ 14時30分～17時30分（1人約1時間）

場保健センター

【相談医】

未来の風せいわ病院 智田^{ふみのり}文徳先生
※相談は予約制です。ご家族でも結構ですので、健康推進課までご連絡ください。

はぐくみ広場で Zumbini® (ズンビーニ)

Zumbini® (ズンビーニ)とは、アメリカ発祥の親子リズム遊びプログラムです。歌やダンスなど親子で一緒に楽しみながら、英語にも自然と親しめます。はぐくみ広場初開催ですので、ぜひお越しください。

⑤ 5月10日（金）9時15分～10時半

場保健センター

【対象】0歳～未就学のお子さんと保護者

【参加料】無料

【持ち物】飲みもの、汗ふきタオル、着替え

【講師】インストラクター YUKA

【申込方法】健康推進課へお申し込みください（先着5組）。

5月の乳幼児健診、各種相談

会場▶保：保健センター
健：健康センター

実施日	内容	対象者	受付時間	会場
10日（金）	乳幼児健康診査	3～4カ月、9～10カ月、1歳児	正午～13時15分	保
10日（金）	赤ちゃん相談	1歳までのお子さん	14時～15時	保
14日（火）	3歳児歯科健康診査	2021年4月、5月、6月生まれ	正午～13時15分	保
17日（金）	ことばの相談	ことばについて心配や相談がある就学前のお子さん（要予約）	10時	保
24日（金）	1歳6カ月児健康診査	2022年9月、10月生まれ	正午～13時15分	保
毎週木曜日	話っこするべ	思いや悩みを聞いてもらいたい人	10時～正午	保

*乳幼児健診の対象▶3～4カ月児：2024年1月生まれ、9～10カ月児：2023年7月生まれ、1歳児：2023年5月生まれ

*乳幼児健診などの母子健康手帳の受け付けは、保健センターで正午から行います。また、問診は13時から行います。おもちゃ等は感染予防のため会場にはありませんのでお持ちください。

*赤ちゃん相談の開催曜日・時間を変更しました。

霽石診療所 5月のご案内

問い合わせ先☎ 692-3155

◆◆◆ 外来診療 ◆◆◆

受付時間▶ 8時30分～11時30分
13時30分～16時30分

○診療は内科のみです。

○夜間・休日日の場合、当診療所を受診している患者さまについてはお問い合わせください。

*患者さまの体調、その他やむを得ない理由により、面会を制限させていただく場合があります。

*担当医は予告なく変更となる場合があります。

○土曜日の診察がある場合は、午前中のみ診察です。

○2024年1月から、休日当番医は9時～正午までの診療になりました。

日にち	午前	午後
1 (水)	七海・増田	七海・増田
2 (木)	七海	七海
4 (土)	休日当番医	
7 (火)	七海・増田	藤沢・増田
8 (水)	七海・増田	七海・増田
9 (木)	七海	七海
10 (金)	七海	七海
13 (月)	七海	七海
14 (火)	七海・増田	藤沢・増田
15 (水)	七海・増田	七海・増田
16 (木)	七海	七海
17 (金)	七海	七海
20 (月)	七海	七海
21 (火)	七海・増田	藤沢・増田
22 (水)	七海・増田	七海・増田
23 (木)	七海	七海
24 (金)	七海	七海
25 (土)	七海	
27 (月)	七海	七海
28 (火)	七海・増田	藤沢・増田
29 (水)	七海・増田	七海・増田